

創薬基盤推進研究事業 研究開発課題
事後評価報告書

研究開発課題名	薬用植物ライブラリーを用いたカルバペネム耐性腸内細菌、多剤耐性アシネトバクター・緑膿菌および薬剤耐性結核菌に対する新規抗菌薬の探索
代表機関名	順天堂大学
研究開発代表者名	切替 照雄
全研究開発期間	平成28年度～平成30年度

1. 研究開発成果

事後報告書（下 URL）参照

<https://www.amed.go.jp/content/000048373.pdf>

2. 総合評価

・ 優れている

・ 本課題において、植物エキスライブラリーの構築、活性成分の分離・構造解析、抗菌薬スクリーニングが適切に行われ、多剤耐性結核菌、多剤耐性緑膿菌に対する医薬品シーズが見出されている。

・ 見出した候補化合物を構造展開すると共に、企業と連携し、薬剤耐性菌に対する画期的な抗菌薬を上市できるよう、特許出願、非臨床 POC を取得し、企業導出に向けた検討を進めること。また、今回の植物エキスライブラリーが多くの医薬品シーズのリソースとして活用される様な展開を望む。

以上